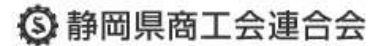


# News Release



県下商工会と一体となり  
小規模企業の支援を行っています

## 【平成 30 年 5 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 5 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 5 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【大型連休も人手不足や原油高により業況に伸び悩み】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-5.2（前月-9.6、前年同月-12.5）で、前月比 4.4pt の好転となった。大型連休により需要獲得を目指したい中、各業種で人手不足や原油高の影響から業況が伸び悩む等小規模事業者にとって厳しい状況は依然続いている。

#### 【製造業】

業況は 1.0（前月-3.9、前年同月-4.2）と前月に比べ 4.9pt の好転を示した。しかし、各地では原材料費等仕入れ価格の高騰に苦慮する声が挙がっており、来月以降の採算に影響が及ぶことが懸念される状況である。

#### 【建設業】

業況は 8.8（前月-2.9、前年同月-15.6）と前月と比べ 11.7pt 好転した。各地で人手不足に苦慮する声が挙がっており、その影響から事業所間での受注格差が出てきている。

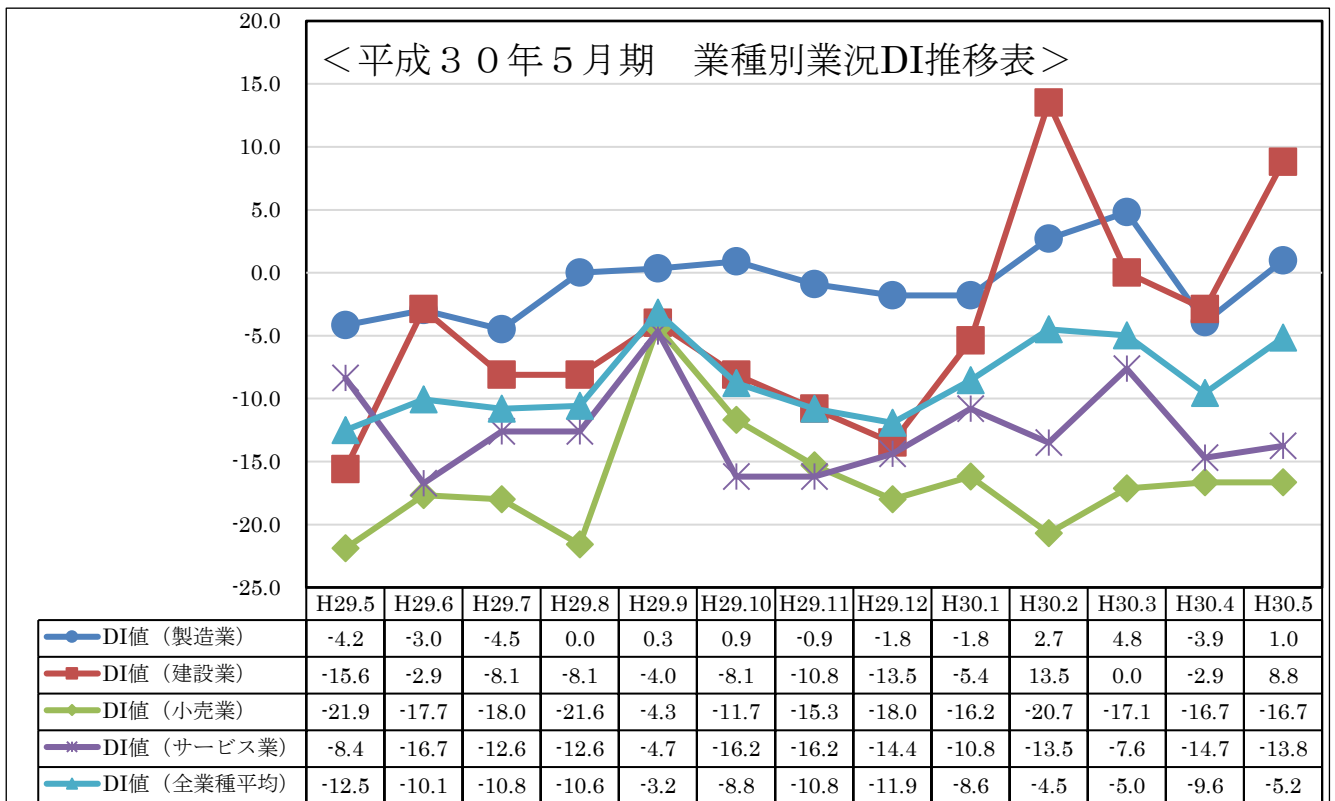
#### 【小売業】

業況は-16.7（前月-16.7、前年同月-21.9）と前月から不変となった。一部、大型連休による需要増が見られた地域もあったが、各地で野菜の価格高騰による売上の伸び悩みや原油高による仕入れ価格の高騰に関する声が多く挙がった。

#### 【サービス業】

業況は-13.8（前月-14.7、前年同月-8.4）と前月と比べ 0.9pt 好転した。しかし、業況は依然芳しくなく、大型連休だが人手不足から客室のフル稼働ができない旅館業者や低価格店への顧客流出に悩む理容業者の声が聞かれた。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕



### ＜経営指導員コメント抜粋＞

#### 【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・食品仕入れ単価が上昇、価格への転嫁が厳しいので採算が悪化している。（伊豆）
- ・原材料高により仕入単価が上昇しているが、経費削減に努め横ばい状態である。（富士駿東）
- ・仕入高と感じている事業所や原油価格の高騰も気にかけている事業所が多い。（中部）
- ・仕入れ価格が上がり、売価に上乗せできない。（中東遠）
- ・原材料の高騰がある。（西遠）

#### 【建設業】

- ・人手不足が続く中、工期に間に合うよう高い賃金を払い雇い入れるか外注にて対応しており、採算が合わないこともある。（伊豆）
- ・建設業界全体に人手不足感が強く、今後の事業環境を考え、子息への事業承継を断念している例も見られる。（富士駿東）
- ・業界の人手不足により仕事が減っている事業所もある一方で、その仕事を受注することで年間の工事予定が埋まった業者も複数出ている等格差が大きくなっている。（中部）
- ・職人不足により、外国人労働者を検討している所がある。（中東遠）
- ・仕事量は確保できているが、請け負うためには利幅は薄くしている状況にある。（西遠）

#### 【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・大型連休で観光客が多く来町し、食料品を中心に需要が多かった。（伊豆）
- ・小売では、運送費用の上昇などを受けて、値上がりの傾向は続くと見られる。（富士駿東）
- ・野菜の値段は高め。仕入れ量が少ない。（中部）
- ・高価格帯の衣料品は売れず、ネットで古着や低価格の商品を求める傾向にある。（中東遠）
- ・道路事情とガソリン価格の上昇により採算性が悪化している。（西遠）

#### 【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・理美容業は付加価値の高い店やロープライス店に顧客が集中している。（伊豆）
- ・高齢化を理由とする廃業が続いている。（富士駿東）
- ・宿泊客は増加傾向にあるが、従業員不足から客室のフル稼働に至っていない。（中部）
- ・競争が激しい理美容は、新しいサービスで差別化していく必要がある。（中東遠）
- ・相変わらず、理容業は低価格の店舗に流れており、年々顧客が減ってきている。（西遠）

小規模企業景気動向調査（平成30年5月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-11.7	好転
売上	-5.9	-8.8	増加
仕入単価	29.4	23.6	上昇
採算	-11.7	-17.6	好転
資金繰り	-11.8	-14.7	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-11.8	好転
売上	-11.8	-14.7	増加
仕入単価	8.8	8.9	低下
採算	-11.8	-14.7	好転
資金繰り	-5.9	-5.9	不変

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	14.7	11.7	好転
売上	32.4	29.4	増加
仕入単価	23.6	26.5	低下
採算	5.9	5.9	不変
資金繰り	2.9	5.9	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	8.8	-2.9	好転
売上	5.9	0.0	増加
仕入単価	20.6	17.7	上昇
採算	-5.8	-11.7	好転
資金繰り	-11.8	-17.7	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.5	-23.5	不変
売上	-14.7	-17.6	増加
仕入単価	11.8	11.8	不変
採算	-20.6	-17.6	悪化
資金繰り	-20.6	-17.6	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-8.8	悪化
売上	-14.7	-17.7	増加
仕入単価	35.3	20.5	上昇
採算	-41.2	-29.4	悪化
資金繰り	-17.6	-5.9	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-17.7	好転
売上	-5.9	-8.8	増加
仕入単価	11.8	17.6	低下
採算	-8.9	-14.7	好転
資金繰り	-11.8	-17.7	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.9	-8.8	悪化
売上	-11.7	-11.8	増加
仕入単価	17.7	17.6	上昇
採算	-20.6	-14.7	悪化
資金繰り	-17.6	-11.8	悪化

9.洗濯業

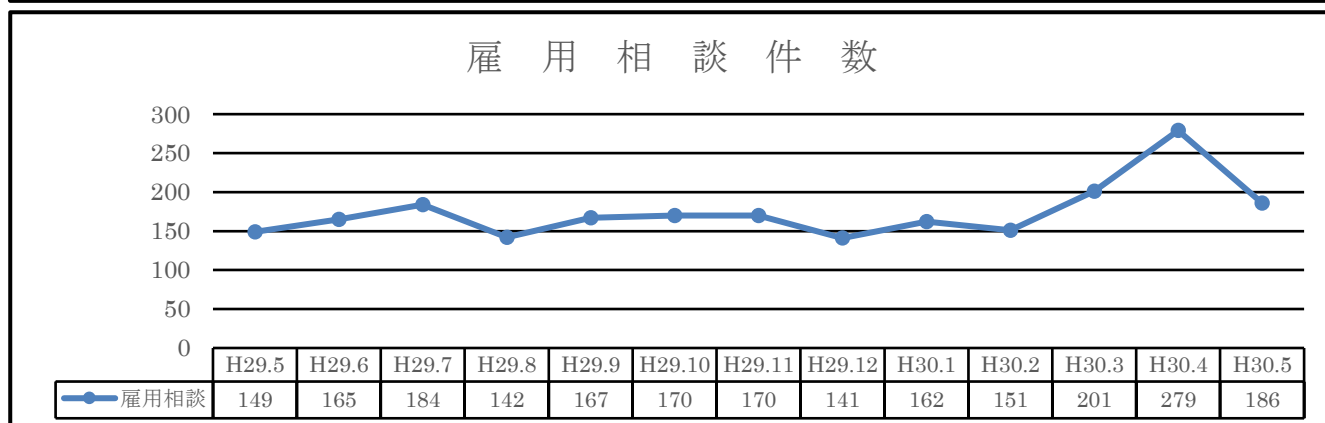
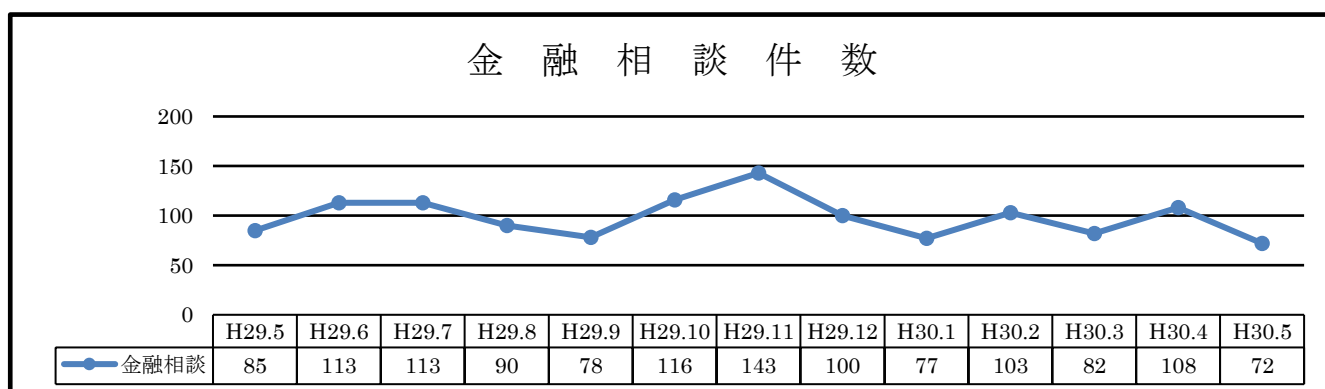
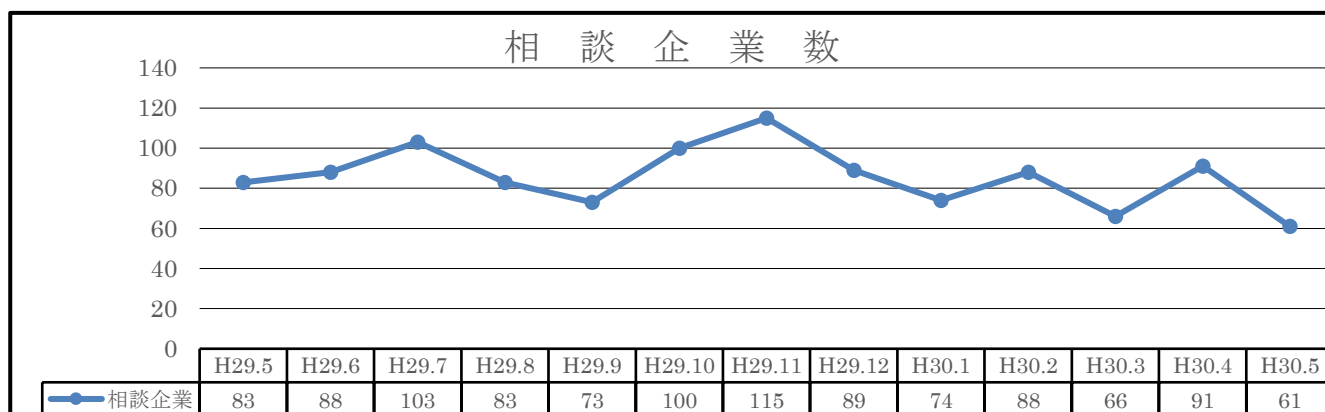
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-17.7	-20.6	好転
売上	-3.0	-11.8	増加
仕入単価	14.7	17.6	低下
採算	-11.8	-17.7	好転
資金繰り	-8.8	-8.8	不変

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-14.7	不変
売上	-2.9	-11.8	増加
仕入単価	5.9	2.9	上昇
採算	0.0	-11.8	好転
資金繰り	-2.9	-3.0	好転

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成 30 年 5 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	61	91	-30
【金融相談件数】	72	108	-36
新規融資（借換えを除く）	42	62	-20
既存債務の借換え	23	39	-16
借入れ条件変更	1	0	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	6	7	-1
【雇用相談件数】	186	279	-93



## 【金融相談】

金融相談件数は、72件と前月(108件)に比べ36件減少した。新規融資に関する相談が42件と、既存融資の借換え(23件)を19件上回っている。

### <経営指導員コメント>

- ・新事業への取り組みのための融資相談があった。(伊豆)
- ・人手不足を補う省力機の購入、店舗移転に伴う事業所の改装費、トラックの購入に関する相談があった。(富士駿東)
- ・上旬は桜海老漁が順調であったが、下旬から不漁となり桜海老卸業者の資金繰りが悪化している。(中部)
- ・市内に工場を新設したいとのことで土地を担保に工場建設費用の融資の相談案件があった。(中東遠)
- ・28年度創業塾受講者の創業融資の相談があった。(西遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、186件と前月(279件)に比べ93件減少した。各地で雇用保険の手続きに関する相談対応の報告があった。また、人手不足に悩む声が挙がっており、地域によっては何としても人材確保したい企業と人材確保を諦めた企業と二極化している状況が報告された。

### <経営指導員コメント>

- ・従業員の雇用保険資格取得手続きの対応を行った。(伊豆)
- ・年度更新相談、雇用保険(被保険者資格取得・喪失)等従業員の就業に関する相談への対応を行った。また、市の雇用助成制度の案内を行った。(富士駿東)
- ・全般的に必要な人員・人材の確保ができない事業所がある。また、雇用に関係する補助金を知りたいとの相談があった。(中部)
- ・地区連で、新卒・既卒向けの合同就職会を行ったが、学生の数よりも企業の数の方が多い状態であり、人材不足は深刻である。(中東遠)
- ・建設業を中心に人手不足が深刻化している。日本人の若年者の採用を諦め外国人の採用を考えている企業もある状況である。何としても採用したい企業、人材確保を諦めた企業と二極化している印象を受けた。(中東遠)
- ・建設業では人材確保難で若手従業員を募集している事業所が見られる。従業員の紹介で3か月以上勤務したら謝礼を支払う等の対応をしている。前年から雇用していた外国人技能実習生の雇用保険未手続きへの指導を行った。(西遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・5/12.13 観光協会主催のかわせみマルシェが開催された。(清水町)
- ・5/25 タカアシガニの放流事業を実施した。(沼津市)
- ・5/26.27 富士のふもとの大博覧会 2018 にて芝川ブランド商品の販売支援を行った。(芝川)
- ・5/25 森の軽トラ市を主催した他、5/19・20 オープンハウス「ぷぷぷの日」や5/20 森の古着市、5/27 もりもりマーケットが開催された。(森町)
- ・会議所商業部会主催、市、商工会が合同でまちゼミ懇談会を開催した。「5/19.20 ふじのくに 食の祭典!エコパ グルメ スタジアム 2018」において露店営業許可の食品衛生管理者である職員1名が2日間の出展支援を行った。(浅羽町)
- ・観光協会のイベントについて「うなぎつかみ体験」「さかなとり体験」「しらす釜揚げ体験」などを行っており、テレビ・新聞などマスコミに取り上げられている。(新居町)